



令和2年5月28日

No.9 号

山形市立第四小学校
校長 日高 伸 哉

<児童数 204名>

TEL 623-6019

さわやかな「昼の校内放送」に癒やされて

～伝統ある委員会活動が徐々に始動～

25日（月）から通常日課で、普通給食も始まりました。

コロナ禍における給食準備は、とても神経を使います。「習うより慣れろ」とは言いますが、始まって1週間程度。なかなか大変です。手洗いから始まり、机の消毒を経て、ランチョンマットを敷くと、いよいよ配膳です。ここで各学年による工夫が生きてきます。発達段階も考慮しての配膳作戦です。安全に、かつ効率的に、さらに新型コロナ感染防止を最優先に行います。後片付けも同じです。

「いただきまーす」のあいさつ後は、シーーーーーーン。会話を控えながらの食事になりますが、さわやかな「昼の校内放送」が流れます。

このさわやかな「昼の校内放送」に癒やされるのです。

何とも心地よいオルゴールの音、しかもジブリ作品からの「品のある」選曲。ハッピーメディア委員のセンスのよさが感じられ、また、時折クイズを交えての教養試しも、アクセントを感じさせる構成です。先日は、「第四小のプールができたのはいつ？」という問題でした。正解は「昭和4年」です。下校間際に、1年生から「校長先生いつできたの？」と問われ、指を4本立てたら「へいせい よねん?!」と、めんこい（愛らしい）一言が返ってきました。そうですね、昭和の時代は遠くなりにけり。

「昼の校内放送」の結びは『校歌』です。素敵なメロディです。素敵な歌詞です！この校歌については、次号で触れてみたいと思います。

6年あおぞら学年のハッピーメディア委員会メンバーは、委員長・斎藤志紗さん、副委員長・伊藤朱来さん、白木翔琉さん、三谷康介さん、荻野志文さんの5名。まもなく5年たいよう学年のメンバーも合流することでしょう。放送・報道の力は絶大なものがあります。校内放送と言えども公共の電波ですから、責任も重いですし、放送倫理も意識しなければなりません。さすがは、6年生です！さわやかな「昼の校内放送」に感謝。そして感動。志紗委員長さんを中心に活躍が期待されますね。